



【タンザナイト（灰簾石）】

青紫の深き輝きをたたえるタンザナイト。アフリカの大地、キリマンジャロの麓にて生まれし希有の宝石は、光の変化に応じて色彩を移ろう。昼の青き輝きは夕暮れの紫に溶け、見る者の眼前にて神秘の舞を演じる。

タンザニアの地にのみ産出される希少なる石なれば、その価値は年々高まりゆく。冷静と高貴の象徴とされ、身に着くる者に知性と思慮深さをもたらすと言われたり。タンザナイトは、まさに大地が人に授けし神秘の結晶にして、永遠の美をたたえる宝石なり。

Tanzanite

